



玉垣小学校だより

令和6年2月29日(木)学校通信 第15号

だい かいがっこううんえいきょうぎかい 第5回学校運営協議会より 1/25(木)

学校医より

- ・全国と比較すると、玉垣 小のアトピー性皮膚炎の数が一桁というのは、とても少ない。 ・全国と比較すると、玉垣 小のアトピー性皮膚炎の数が一桁というのは、とても少ない。 全国的に見ると、平均 1 割ぐらいなので、本校の規模を 考 えると80人ぐらいいても 本思議ではない。適度にいい小学生生活を送ってもらっているのかもしれない。大変いいことだと考える。
- ・新型コロナウイルス感染症に関しては、昨今の市内の状況を見ると第10波に入っていると考えられるが、重症者はさほどいないようである。
- Q報道で「一院あたりの・・・」という発表があるが、どう理解したらいいのか。

がっこうい 学校医より

- A食べている途中から、症状が出るというケースもOではない。その場合は、病院を受診して診察を受けていただくようにしている。もし、除去食等の対応が必要となった場合は、所定の手続きを経て、除去食の対応を行っている。子どもは成長期なため、体調も変わることもあるので、年度の途中から、除去食の対応を始める児童もいる。
- Qアレルギー反応によって、救急車を呼ぶほどの症状がでたケースはなかったのか?
- A重篤なアレルギー反応が出る可能性がある児童は、あらかじめ、保護者同伴のもと、医師の診断を受けた上でエピペンが処方されており、緊急の場合は、エピペンを打つことになっている。養護教諭として長く勤めてきたが、今までにエピペンを打つ事態になったことはない。アレルギー物質はお菓子にも含まれており、最近は、遠足等で児童がお菓子を持参した際も、友達同士でお菓子交換はしないこととしている。
 - でのうとく 重篤なアレルギー反応が出る可能性のある食材は、給食でも取り扱わないように はいりょ 配慮している。
- Q歯ブラシでみがく歯磨きと、口に含んでうがいのようにする口腔ケアとの違いはあるのか?

がっこう しかい 学校歯科医より

A寝る前は歯ブラシで磨いた方がいい。歯間ブラシ等できれいにしてから、フッ素入りの

歯磨きできれいにしてもらえたらと考える。ぬめりがあると消毒剤の効果も出ないので、まずは歯ブラシでのブラッシングを大事にしてほしい。

Q給食の食材費が高騰していると聞くが、量的にはどうか?

Aかなり高騰しており、予算内で献立を考えるのも難しい状況がある。2学期から市から一食あたり20円程度の補助金をもらえるようになり、余裕はないが、普通の献立が提供できるようになっている。食材の値上げの影響で、これまで使えていた食材が使えなくなったり、震災の影響で、北陸から食材が入らなかったりしたこともあるが、限りある予算をなんとかやりくりしながら、栄養価や食べた満足感をなくさないように努力している。

Qエピペンを持っている子は学校にいるのか?

A複数いる。エピペンも自己管理を基本としているが、何かあったら、どこにあるか職員 が対応できるように共通理解している。

Q視力を悪くしないために、距離をあけて物を見るなどの指導も行っているのか?

A姿勢が良くないことから、距離をあけて物を見るのに課題がある児童も複数いる。姿勢を 食くすることを今後の課題にしたいと考えている。まっすぐに体を支える筋肉が弱って いるのか、授業中でも、時間が経つと寝そべってしまったり、集中して書くと近すぎ てしまう子どもも見受けられる。

・ 給食指導で、生産者や調理した人、食べ物への感謝の気持ちをもたせようと努めていることは、非常に素晴らしい指導だと考える。 今後も大事にしていっていただきたい。

あんせい まく かい **6年生を送る会 2/22(木**)



はなたととでは、 ないは、 ないが、 ないは、 ないが、 ないは、 ないが、



形式の方法を復活させています。

どの学年ももうすぐ卒業を迎える 6年生に感謝の気持ちを伝えようと、今日まで一 いっしょうけんめいさまざま とりくみ すす 生 懸 命 様々な取組を進めてきました。特に 5年生は来年度最高学年になる自覚をもっ



て多くの節で下級生 をリードしてくれま した。

